

団結し家族ぐるみで前進

三池主婦会が第31回定期総会開く



各分会の代表者およそ50人が参加して開かれた主婦会定期総会

三池主婦会の第三十一回定期総会が、八月二十六日午前九時三十分から労働会館大牟田支店二階ホールで開かれ、会長あいさつ、経過報告のあと、新年度の運動方針を決定、新役員を選出し、団結して家族ぐるみでたかたかことを誓い合いました。

総会は『炭婦協の歌』の全員合唱で始まり、議長団に山本さんと平野さんを選び、平川会長が一年間の活動を振り返りながら当面の情勢にふれ、「……平和と暮らし、子供たちの未来のために励まし合って前進しましょう」とあいさつしました。

このあと来賓あいさつに移り、三池労組の田口書記長が「……きびしいたたかいの連続ですが共に頑張りましょう」とあいさつ。続いて細谷衆議院議員、吉田熊本県評主席の会代表、神代荒尾地評副会長、五島元主婦会会長、坂本荒尾市議会議員があいさつに立ち激励をおくりました。さらに出席来賓の紹介、祝電・メッセージが披露されました。

大会スローガン

- 一、公共料金や諸物価の値上げに反対し、不公平税制を是正させ、社会保障制度の拡充をたたかきましょう。
- 一、合理化に反対し、生命を守ることを強化し、裁判闘争を勝利させましょう。
- 一、真の石炭政策を樹立させ、炭鉱労働者と家族の生活を安定させましょう。
- 一、すべての三池労働者、家族と連帯を深め、統一活動を前進させるよう運動を強化しましょう。
- 一、民主教育を守り、君が代の国家歌化、教科書をかきかえ問題に反対しましょう。
- 一、毎月一回は必ず家族会議、話し合いを深めましょう。
- 一、婦人差別撤廃条約の早期批准を、実効ある男女雇用平等法を要求させましょう。
- 一、憲法改悪阻止、軍縮、反核、平和と民主主義を守るたたかいを強めましょう。
- 一、労働者の福祉向上をめざす労資、労団協、労働会館をみんなで育てましょう。
- 一、来年二月に行われる荒尾市長選、市議補欠選挙勝利に向け、組織の総力を結集しましょう。

算・監査報告が了解されました。議題に移り、藤田事務局長が経過報告を行い了解されたあと、決され、予算案とともに承認、決定されました。

総会で決定された運動方針の骨子と選出された役員は下記の通りです。

新しい役員

- 会長 平川 弘子(再)
- 事務局長 藤田 美代子(再)
- 会計 計 沖 昭子(新)
- 組織部長 中原 千春(再)
- 福祉部長 田中 正子(再)
- 会計監査 浦川 トシ子(再)
- 会計監査 田島 節子(再)

お知らせ

秋の阿蘇へ
統一行事決まる
すでに委員会が報告されています。全組合員のアンケートを受け、行事内容が決まりました。

九月三十日(日)
阿蘇(火山博物館、草千里、内の牧温泉)
行程を含めて行事、配車など具体的には実行委員会へ検討されます。今のところ大型バス五台での参加が見込まれていますが、はじめての全員によるバス旅行となりますので、多くの参加を呼びかけています。

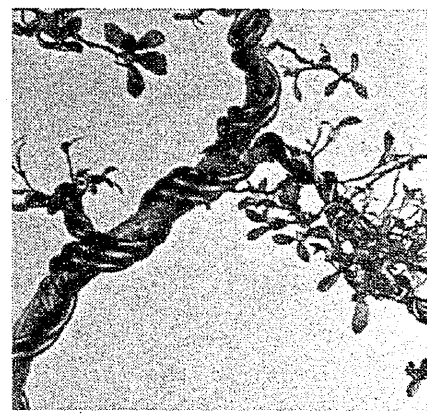
九月九日(日)午前九時開会
組合事務所会議室
会員および一般の皆さんの参加をお待ちします。



秋の季節。昔は長寿に効があるといわれ、菊酒を飲む習慣が盛んだった。衣替えの時期ですが、いもは糊をつけ、のときは糊をつけない方がいいようです。また汗で汚れたネットは洗剤を加えた水でしっかり洗って乾かす必要があります。

9月の園芸

14分会 田上 勇



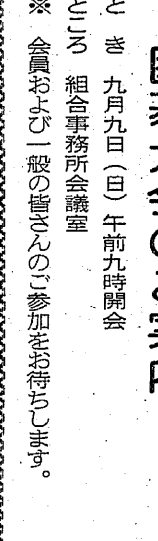
サツキの手入れ
樹形作りも中・下旬頃からできます。樹皮も固まり、幹や枝曲がるにも柔らかい時期です。六月に挿し芽した苗も植え替えができます。あまり遅くならないように、根の働きがぶくぶくになります。肥料投与、消毒も忘れないうちに。

お疲れさんの
肥料投与
例年ない猛暑が続き、盆樹も枯死を免れ、花芽をつけ、成長してきました。また、樹は冬越しに備えて栄養を蓄えなければなりません。肥料は油力スに骨粉三割で、リンサンをカリ分を多く与えるようにします。

台風後の手入れ
台風は強い雨と風をもたらしますが、被害を与えますが、その間に雨による泥はねで、葉裏を汚し、それが原因でいろいろな害が出てきます。こまめに泥を落して下さい。

カンノン竹の
植え替え
カンノン竹の植え替えの時期ですが、温室の設備のない方は五月の植え替えが適当です。

囲碁愛好会主催
囲碁大会のご案内
九月九日(日)午前九時開会
組合事務所会議室
会員および一般の皆さんの参加をお待ちします。



9月のこよみ
○一日は一九三(大正12)年の関東大震災を記念しての防災の日。十五日は敬老の日。十六日は鎌倉八幡宮の流鏝馬(やぶさめ)で、走る馬からの射撃や雨が多くなりそうです。日本を伝統的な行事は一一七(源頼朝が奉納してからのもの)が、二個、南西諸島で四個と予測されています。

○一日は一九三(大正12)年の関東大震災を記念しての防災の日。十五日は敬老の日。十六日は鎌倉八幡宮の流鏝馬(やぶさめ)で、走る馬からの射撃や雨が多くなりそうです。日本を伝統的な行事は一一七(源頼朝が奉納してからのもの)が、二個、南西諸島で四個と予測されています。

○菊の季節。昔は長寿に効があるといわれ、菊酒を飲む習慣が盛んだった。衣替えの時期ですが、いもは糊をつけ、のときは糊をつけない方がいいようです。また汗で汚れたネットは洗剤を加えた水でしっかり洗って乾かす必要があります。

○菊の季節。昔は長寿に効があるといわれ、菊酒を飲む習慣が盛んだった。衣替えの時期ですが、いもは糊をつけ、のときは糊をつけない方がいいようです。また汗で汚れたネットは洗剤を加えた水でしっかり洗って乾かす必要があります。

○菊の季節。昔は長寿に効があるといわれ、菊酒を飲む習慣が盛んだった。衣替えの時期ですが、いもは糊をつけ、のときは糊をつけない方がいいようです。また汗で汚れたネットは洗剤を加えた水でしっかり洗って乾かす必要があります。



○菊の季節。昔は長寿に効があるといわれ、菊酒を飲む習慣が盛んだった。衣替えの時期ですが、いもは糊をつけ、のときは糊をつけない方がいいようです。また汗で汚れたネットは洗剤を加えた水でしっかり洗って乾かす必要があります。

○菊の季節。昔は長寿に効があるといわれ、菊酒を飲む習慣が盛んだった。衣替えの時期ですが、いもは糊をつけ、のときは糊をつけない方がいいようです。また汗で汚れたネットは洗剤を加えた水でしっかり洗って乾かす必要があります。

招待旅行で

東ブロック 金子啓子

二カ月前に決まった旅行。出発の日まで何回となくその話になるたびに「どこに行くのか」と同じことを聞く主人。いつものことながらうんざりさせられた。たいてい覚えてくれてもいかに思慮...

話相手になってもうえない虚しさ。いつものことだと言っても心重く暗くするばかりで、とても情けない。あの三川大爆発で〇〇患者にさらされて二十余年にもなる。時は子供と仲良くね」と素直に言えない人生を送っている者のことを三井鉱山は、爪の垢ほどもわかっていてのだからか、自分ながら人だていことになると、知らない人の中に交って結構楽しく過ごせるようになったのが、自分ながら不思議でもあり、嬉しい。最高の気分であつた。隣に座った人との会話のすずかす。霧島山々、壮麗な、曾木の滝、など旅の余韻は帰ってからしばらく続く。

優しい人との逢えば心が洗われ、楽しい人と一緒に笑えば心が軽くなる。これが旅に出る楽しみであらうか。また明日から元気をだして、会社に災害の責任をせざる裁判闘争の勝利の日まで、原告団として主婦会員として頑張りたい。

招待旅行で
東ブロック 金子啓子
旅行といっても知らない人ばかりで一抹の不安はあったが、二日間を共にしてお互いにならぬおぼろげな底につき着き、取り返しのつかない招待旅行はいつも一